

## FD活動計画（2026年度）

開催日	開催分類	対象者	講習実施者	開催形式	内容
着任後随時	授業運営講習会	新任教員	教務主任	オンライン開催	新任教員向けに、本学の学習管理システムを用いた授業運営について説明する。少人数グループで実施し、随時各自の操作練習やインタラクティブなやり取りを挟むことで本学の授業への理解を深め、効果的な授業を行えるようになる。
着任後随時	授業設計講習会	新任教員	メディア開発部担当者	オンライン開催 + オンデマンド	新任教員向けに、本学のeラーニング型授業の設計について説明する。インストラクショナルデザインの専門家による説明動画と、具体的な個別の授業の設計に対する質問に答えるオンラインセッションを組み合わせて、本学で授業を設計することができるようになる。
着任後随時	成績入力講習会	新任教員	教務課担当者	オンライン開催	新任教員向けに、本学の学習管理システムを用いた成績入力について説明する。予め配布されているマニュアルを元に、初めて成績入力を行う教員は講習会中に成績入力を実際に試してみる。授業考慮などの特殊事例についても講習を行い、本学で成績入力が問題なくできるようになる。
随時	授業改善コンサルティング	教員	メディア開発部担当者	オンライン開催	新任教員の担当科目や新規開講科目および、授業評価アンケートの結果で課題が見られる科目などを対象に、授業改善コンサルティングを実施する。LMSに蓄積された学修データを活用し、受講継続状況の過去学期比較や、科目内の小テスト受験結果の分析、フリーコメント分析等の結果を共有する。該当学期の振り返りを受け、次学期に何をすべきかを検討できるようになる。
毎月第1・第3金曜	教員会議	専任教員（必須） その他教職員（任意）	教員会議WGおよび話題提供者	オンライン開催	FDトピックを教員が持ち寄る形式で発表を行い、授業改善サイクルの促進につなげる。専任教員が順番に話者となって、各教員の授業内容と教育上の工夫を紹介する連続企画などを含み、本学の教育内容の理解を深めるだけでなく、学部運営委員会やFD専門部会での議論の前段階としてオープンな議論や相談を可能にする。
4月	大学の理念と目的の共有	教職員	学長	オンライン開催	専任教職員向けに、新年度にあたり学長からサイバー大学の理念と目標の共有を行う。新しく着任する教職員だけでなく、全教職員に向けて学長から直接メッセージを伝えることで、改めて大学の理念と教育研究上の目的をひとりひとりが確認し、その実現に努められるようになることを目指す。
4月	研究推進ガイダンス	教員	研究推進課担当者	オンライン開催	専任教員向けに、2023年度の研究活動に関するスケジュールと、本学で公募される学内研究費についての説明を行う。学内研究費（課題研究助成金、重点課題研究発表補助費）の目的・趣旨等を理解し活用してもらうことで、研究活動を推進し、科研費等の学外の研究費への申請を促すことを目的としている。
4～5月	研究推進ガイダンス	教職員	研究推進課担当者	オンライン開催	研究費を採択されている教員（科研費、学内研究費）、および今後研究費への申請を検討している教員に対し、本学での研究費の執行ルールについて説明を行う。本学の研究費執行ルールは、科研費等の公的研究費のガイドラインに沿って規定していることから、研究費の不正防止を目的としたコンプライアンス教育・研究倫理教育を兼ねて実施する。
5月～6月	FD研究会	専任教員（必須） その他教職員（任意）	教職員（FD専門部会による指定）	オンライン開催	専任教職員向けに、授業改善を目的とした特定のテーマについて研修・発表を行う。レクチャーだけでなく、意見交換および困りごとの共有などの時間を設ける。今回は特に「オンラインでの「アクティブ・ラーニング（もしくはPBL）」実践・提案共有会」をテーマに、発表者より説明をおこなった上で、今後の教育研究活動での応用について議論する。
8月	研究推進ガイダンス	教員	研究推進課担当者	オンライン開催	翌年度の科学研究費助成事業への申請予定者を対象に、科学研究費助成事業（科研費）の概要、科研費の最近の動向及び翌年度の公募、申請方法とスケジュール、科研費電子申請システムの操作方法について説明を行う。

## FD活動計画（2026年度）

開催日	開催分類	対象者	講習実施者	開催形式	内容
10月	FD研究会	専任教員（必須） その他教職員（任意）	教職員（FD専門部会による指定）	オンライン開催	専任教職員向けに、授業改善を目的とした特定のテーマについて研修・発表を行う。レクチャーだけでなく、意見交換および困りごとの共有などの時間を設ける。今回は特に「生成AIを活用した教育事例紹介」をテーマに、発表者より説明をおこなった上で、今後の教育研究活動での応用について議論する。
1月	FD研究会	卒業研究科目担当教員（必須）・その他教職員（任意）	教職員（FD専門部会による指定）	オンライン開催	「MCカリキュラム卒業研究科目対応振り返り・意見交換」と題し、卒業研究科目担当者向けに、主にゼミナール授業内容（授業時間内・外）の振り返りおよび意見交換を行う場を提供する。科目ごとに状況が異なるが、意見交換をふまえて、担当者が共通して参考になるグッド・プラクティスを見つけ、シラバス入力期間に次学期以降の授業運営改善に結びつけることを目的とする。
3月	FD研究会	専任教員（必須） その他教職員（任意）	教職員（FD専門部会による指定）	オンライン開催	専任教職員向けに、授業改善を目的とした特定のテーマについて研修・発表を行う。レクチャーだけでなく、意見交換および困りごとの共有などの時間を設ける。今回は特に「エビデンスに基づく授業改善ワークショップ（BIツールの活用実践報告）」をテーマに、発表者より説明をおこなった上で、今後の教育研究活動での応用について議論する。
不定期	科目ピア・レビュー（教員会議内）	専任教員（必須） その他教職員（任意）	教員	オンライン開催（非同期）	持ち回りで各教員が自身の担当科目の趣旨、内容、実践の工夫などを紹介し、その他の専任教員とディスカッションを行う。科目担当教員は他の教員からのコメントや意見をもらう機会であり、他の教員にとっては他科目での実践の工夫を参考にしたり、本学のカリキュラムや専門外の分野に対する理解を深める機会となり、学内全体の授